



平成26年3月 発行：徳島県教育委員会

Contents

- 教育委員長からのメッセージ ー 1
- コンプライアンス推進に関するこの1年の取組を振り返って ー 2
- 人権教育の取組の充実に向けて ー 3
- 平成25年度スーパー・オンライン・ハイスクール 専業生活実践発表会について ー 4
- 地域教育支援活動奨励表彰 ー 4
- 平成25年度 徳島県教育委員会関係職員表彰について ー 5
- 平成25年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について ー 5
- 徳島県で社会教育主事講習を開催します! ー 5
- 平成25年度 徳島県藍青賞受賞者一覧 ー 6
- 「あわっ子のDNAを感じる場所へ!」体感しよう! 理職文化財! ー 7
- キャリア教育、支援します! ー 8
- 「高等学校等就学支援金制度」について ー 8
- 新教育委員の紹介 ー 8

教育委員長からのメッセージ

はじめに

先般、開催されました教育委員会の第16回定例会におきまして、教育委員会委員長に選任されました松重和美でございます。

教育は、「人を作り、郷土・国を生き生きとする源泉である」との考えで、教育に関する様々な課題・諸問題に対し、基本事項とともに、次のような点について、社会の動きも組み入れ、迅速に対応していきたいと思います。

より高い目標にチャレンジする取組み

第1に、「より高い目標にチャレンジする取組み」を推進したいと思います。

学力、体力、自己表現力などにおいて、現在よりもより上位を目指す取組みが必要です。特に、体力は成人も含め、健康にも関係し、向上改善策とともに、食育の推進、生涯教育の一環としても、「スポーツと健康にチャレンジする徳島」を目指し、総合的に取り組むべきと考えます。

また、スポーツは、高校などでの競技スポーツ振興策が実績をあげ始めていますが、全国的には低位であります。2020年の日本でのオリンピック・パラリンピック、2021年の関西圏でのワールドマスターズゲームズ、そして徳島ヴォルティスのJ1昇格等、目標・話題も多くあり、この機会に、学校のみでなく地域・大学・企業・行政が一致協力し、ハード・ソフト両面での一層の取組みが統括的に進められることを期待します。

伝統・郷土文化を体得したグローバルな人材育成

第2に、伝統・郷土文化を体得したグローバルな人材育成を目指したいと思います。

阿波踊り、人形浄瑠璃、藍染等郷土の文化をみんなが理解、体得できるような取組みを進めて参ります。

また、グローバル人材育成策として英語（会話能力）とともに自分・郷土・日本を語れる人材の育成を図って参ります。

特色ある教育

第3に、特色ある教育を実践していききたいと思います。

リーディング・ハイスクール（城ノ内中高一貫校）の推進とともに、小・中連携をはじめとした校種間連携の推進など特色ある教育を実践して参ります。県立学校の再編・統合についても、徳島の独自性・優位性などを十分考慮して進めて参ります。

最後に

その他、いじめ問題への適切な対応、予防教育の推進、発達障がい教育の充実、キャリア教育の展開、また、安全・安心な学校施設、防災教育の推進も引き続き積極的に取り組んで参ります。これからも、本県教育が目指す「とくしまの教育力を結集し、未来を創造するたくましい人づくり」の実現に向け、誠心誠意努めて参りたいと考えておりますので、一層の御理解、御協力をお願いいたします。



徳島県教育委員会委員長
松重 和美

来年度も「風通しの良い職場環境」で、信頼される学校を目指しましょう!

2月～3月

報告書の提出
(1年の反省と来年度への課題)

4月～5月

- コンプライアンス推進員会議で今年度の推進方針を伝達(計画書提出)
- 研修センターでのリーダー研修

6月～7月

夏の推進週間
(e-ラーニングの実施、
フレーズ・アイデア募集)

12月～1月

- 冬の推進週間
(e-ラーニングの実施)
- 県立学校アンケート調査

8月～9月

研修センターで多くの研修
(初任研、5年次、各職種研修)

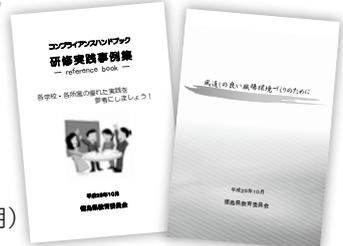


坂口裕昭氏の講演(11.28)

10月～11月

- コンプライアンス及びセクハラ防止研修会の開催
- 研修ツールの発行(10月)

(発行10月)



池田高校での研修会(12.10)



10年経験者研修(12.26)



フレーズ優秀作品表彰式(10.22)



セクハラ防止研修会(11.28)

「口に出そう 感謝の気持ちや いいところ」

(「風通しの良い職場環境」のためのフレーズ 副教育長賞作品)



公益通報制度のお知らせ …『通報者の秘密を含め個人情報保護されます。』…

○通報先:〈封書〉〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

「徳島県教育委員会コンプライアンス推進室(公益通報)宛 ※「親展」と記載してください。

〈メール〉complianceuishinshitsu@mt.tokushima-ec.ed.jp

あるいは、「徳島県教育委員会ホームページ」→「教職員の不正行為等通報窓口」からも入力できます。

(「外部相談員」の通報窓口も設けています。)

☆なお、市町村立小・中・高等学校の教職員についての通報は、該当市町村教育委員会まで御連絡ください。

人権教育の取組の充実に向けて

～人権教育の推進に関する取組状況の調査結果について(平成25年10月)から～

平成25年10月に、「人権教育の指導方法等に関する調査研究会議」から、「人権教育の推進に関する取組状況の調査結果について」が公表されました。この調査は、「人権教育の指導方法等の在り方について[第三次とりまとめ]」を踏まえ、各教育委員会や学校における人権教育の取組状況を把握・検証し、今後の人権教育の一層の推進に活用するために行われたものです。調査結果の概要は次のとおりです。

◎調査対象

全国の都道府県・市町村教育委員会、1,872の公立学校(無作為抽出)

◎調査結果総論

各教育委員会や学校における人権教育の取組については、概ねその定着が図られていると言え、また、一部の教育委員会においては積極的かつ継続的に人権教育の取組を推進しているが、前回調査の結果と比べ、大きな進展が見られるという状況にまでは至っていない。

◎調査結果各論

今後の課題とその改善に向けた提言として、次の6点が示されています。

1. 教育委員会における取組の活性化
2. [第三次とりまとめ] についての周知・理解の促進
3. 指導内容・方法等に関する校内研修の充実
4. 全ての学校種における人権教育の取組の促進
5. 人権教育の指導内容における三側面の総合的な取扱い
6. 家庭・地域との連携の一層の促進

なお、詳しい内容は、文部科学省のホームページに掲載されています。

また、[第三次とりまとめ] 及び調査結果等の趣旨を踏まえた特色ある実践事例も紹介されています。

徳島県からは、阿南市立福井中学校と徳島県立ひのみね支援学校の事例が紹介されています。福井中学校は、地域の先人の熱い思いを受け継ぎながら、「人権尊重のまちづくり」をめざして地域と学校が連携した取組を進めています。ひのみね支援学校は、「外部専門家との連携による自立活動の指導力向上」や「学校間交流及び共同学習」に取り組み、組織的かつ効果的に人権尊重の視点に立った学校づくりを進めています。

各地域・学校における人権教育の取組の一層の充実に向けて、ぜひ御活用ください。



【お問い合わせ先】 徳島県教育委員会人権教育課 Tel.088-621-3157

長期優良住宅〈OMソーラー・徳島杉〉展示場公開中! 広告



太陽の力で年中快適!エコ生活。

木造ドミノ徳島展示場は、OMソーラー・長期優良住宅・徳島杉の家が組み合わさったエコの家。

見学はもちろん、実際に宿泊して体感もOK!

真剣に家づくりをお考えの方は、ぜひご体験ください。



いつでもご見学、宿泊体験可! 来場時お電話ください



心と心で満足とよろこびをつくる
(株)セイコーハウジング

徳島市北矢三町3丁目1-79

Tel.088-631-8236

<http://www.seikohousing.co.jp/>

平成25年度 スーパーオンリーワンハイスクール事業 生徒活動発表会について

本年度の新規事業である、「NIPPON」探究スクール事業とスーパーオンリーワンハイスクール事業の実施校が、生徒活動発表会と生徒活動パネル展を開催しました。

我が国と郷土を愛し、世界の中の「NIPPON」、「NIPPON」の中の徳島を2年間継続して探究する「NIPPON」探究スクール事業実施校1校の活動中間報告と、体験的活動を通してグローバル人材の育成を図ることを目的に、全国そして世界を目指すことのできる、徳島ならではの研究や活動に取り組んできたスーパーオンリーワンハイスクール事業実施校4校による1年間の活動成果発表会を、2月15日（土）に徳島県立二十一世紀館で開催しました。

発表会当日は、(株)あわせ、サイファー・テック(株) 代表取締役社長 吉田基晴 氏による記念講演、生徒による発表会、飯泉知事から発表者に向けた「激励のことば」、発表者と県内外から招いた9名のパネリストによる討論会、さらに130名を超える来場者全員による活動内容の審査会など、充実した内容となりました。審査会の結果は、一般来場者審査とパネリスト審査ともに最多数票を獲得した「徳島県立美馬商業高等学校」に決定しました。本発表会により、各校が1年間取り組んできた活動成果を広く県民に発信し、本県の教育に還元するとともに、生徒の主体的な参画意識を喚起し、さらなる推進へとつながりました。

《生徒活動発表会》

- ◆日 時 平成26年2月15日（土）
午後1時から午後5時15分まで
- ◆場 所 徳島県立二十一世紀館 イベントホール
- ◆内 容

(1) 講演会

演 題 「経営を通じて見えた、徳島の価値」
講 師 (株)あわせ、サイファー・テック(株)
代表取締役社長 吉田 基晴 氏

(2) 生徒活動発表会

- ① 「NIPPON探究スクール事業」実施校の活動中間報告（1校）徳島県立城東高等学校
- ② 「スーパーオンリーワンハイスクール事業」実施校の活動成果発表（4校）
【全国展開枠】徳島県立徳島北高等学校、徳島県立城西高等学校、徳島県立美馬商業高等学校
【全国展開枠及びグローバル展開枠】徳島県立徳島商業高等学校

(3) 討論会（全発表者と本事業審査員等による討論会）

(4) 審査会（成果発表及び討論会の内容を総合的に評価し、会場内の全参加者により審査する）



最優秀賞（徳島県立美馬商業高等学校）

地域教育支援活動奨励表彰

地域教育支援活動奨励表彰は、子どもたちの健やかな成長及び地域教育力の向上を目指し、地域全体で子どもの教育に取り組む気運の更なる醸成を図るため、学校・家庭・地域の教育支援を行う地域住民のうち、今後の活躍が期待される個人や団体に贈られるものです。

平成25年度は17の個人及び団体が受賞し、各地の行事等で推薦団体から表彰状が伝達交付されました。

平成25年度被表彰者一覧 ※敬称略、50音順



徳島県立那賀高等学校長から表彰状が伝達交付された那賀町社会福祉協議会代表者（H25.11.7 那賀高校校長室）

個人	団体
・阿部 要	・阿南市婦人連合会
・伊丹 忠弘	・池田生活学校「きららげきだん」くらぶ
・太田 繁博	・石井町女性の会
・木野 清子	・ガールスカウト徳島県第4団
・関 康昭	・社会福祉法人 那賀町社会福祉協議会
・南條 玲代 亨（御夫妻）	・ドイツ村冒険遊び場教室
・宮 正嗣	・徳島市婦人連絡協議会
・宮本 茂毅	・ボーイスカウト阿南第8団
	・八坂クラブ

平成25年度、徳島県教育委員会関係職員表彰について

表彰された皆様方に心からお祝い申し上げます。

グループ表彰

- 学校政策課奨学金支払督促担当職員一同
- 美馬市立重清東小学校授業研究部一同
- 脇町高等学校SSHプロジェクトチーム一同
- 美馬商業高等学校やって美馬商
「まちづくり教育」推進グループ一同
- 国府支援学校和太鼓部指導者グループ一同



平成25年度、文部科学大臣優秀教職員表彰について

文部科学省は、全国の国公立学校（大学及び高等専門学校を除く）において、学習指導、生徒指導・進路指導、学校体育・学校保健・学校給食、部活動等の七つの実践分野で顕著な成果をあげた現職の教職員（校長等の管理職員を除く）について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて我が国の教職員の意欲及び資質の向上に資することを目的として文部科学大臣優秀教職員表彰を実施しています。

平成25年度は、全国で875名、本県からは公立学校関係で次の9名の方々が表彰され、2月19日に表彰伝達式が県庁で行われました。

今後とも、教育に対する情熱と力量を遺憾なく発揮し、他の教職員の目標となる存在として、ますます御活躍されることを期待しています。

渡邊 公規 主幹教諭 (徳島市佐古小学校) 実践分野/学校運営	原田 和子 教諭 (吉野川市立川田西小学校) 実践分野/特別支援教育	小谷 千恵 事務室長 (三好市立池田小学校) 実践分野/学校運営	谷 多美子 教諭 (那賀町立北川小学校) 実践分野/学習指導
近藤 太 主幹教諭 (鳴門市第一中学校) 実践分野/生徒指導	横畠 亜希子 教諭 (美馬市立脇町中学校) 実践分野/学習指導	平成25年度 文部科学大臣優秀教職員 表彰伝達式	
橋川 充男 教諭 (徳島県立吉野川高等学校) 実践分野/学校運営	金本 賢治 教諭 (徳島県立阿波高等学校) 実践分野/生徒指導	向井 佳子 教諭 (徳島県立辻高等学校) 実践分野/学校運営	平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰伝達式

徳島県で社会教育主事講習を開催します! 主催:文部科学省

- 社会教育主事の役割とは?** 地域の人々の学習需要と供給をマッチングするよう、人や団体を結びつけ、自発的な学びや気付きを引き出す条件整備のための企画・立案などをします。
- 社会教育主事講習とは? 講義の内容は?** 講習を修了することで、資格取得ができます。講習内容は、大学の先生や社会教育団体代表者等の講義、グループ別演習、現地演習(1泊2日、日帰り)があります。
- 講習会場、日程、講習費用** 会場/鳴門教育大学、現地演習(上勝町他) 日程/平成26年7月22日(火)~8月19日(火) 休講日/土曜日、日曜日、8月13日~8月15日 費用/約1万円(現地研修の宿泊費、バス代等)
- 申込方法** 6月中旬に要綱を市町村教育委員会、県立学校へ配布予定。

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家
広告

『奥様応援住宅』

今すぐ家を建てたい方も 数年後に建てたい方も みんなお越しく下さい。

建てるならやっぱり...
地震・台風にも強い家。

南光の家は
安全・安心こそ原点!

耐震等級「最高ランク3」*
耐風等級「最高ランク2」*

TEL. 088-624-4588

平日はご予約でご覧になれます。水曜日定休日
徳島事務所/徳島市南昭和町2丁目20番11 (有限会社 南光) (株)

※国土交通大臣の定める「日本住宅性能表示基準」に準い
指定住宅性能評価機関が行った評価です。

沖洲住宅展示場に行こう!!

現地

会場/徳島市北沖洲1丁目23-11

心を満たす住まいづくり。

有限会社 南光

四国地区不動産公正取引協議会加盟 (社)徳島県宅地建物取引業協会会員 徳島県知事(6)第2069号 国土交通大臣許可(般-21)第23230号

06・07年度 阿南商圏、阿南市
住宅販売 地域第一位

2006年度住宅販売ビルダーズグループ
第一位認定賞(株式会社住宅産業研究所より)

07年度ナショナルビルダーズグループ
第4回 受注コンテスト 四国第一位

平成25年度 徳島県藍青賞受賞者一覧

徳島県藍青賞は、新しい時代をひらく、たくましく心豊かな徳島の子どもたちの育成を期して、地域社会におけるボランティア活動等、自然体験・勤労体験学習等、児童会・生徒会活動等、困難を克服しての学業精励、人命救助等、運動競技、研究・制作・表現活動等、創意に満ちた教育活動の各分野において、優れた実績をあげた学校・園、グループ・団体、個人及びその指導者等に贈られるものです。

平成25年度は、次の団体、個人が受賞されました。

◀ 前期 ▶

◆児童会・生徒会活動等

(団体)

小松島高等学校生徒会

◆運動競技

(団体)

板野中学校女子弓道部

羽ノ浦中学校新体操部

上八万中学校男子ソフトボール部

藍住中学校野球部

小松島中学校男子新体操部

岩倉中学校女子ソフトボール部

鳴門渦潮高等学校女子サッカー部

脇町高等学校女子ソフトテニス部

城西高等学校男子射撃部

城西高等学校女子射撃部

小松島西高等学校勝浦校ライフル射撃部

鳴門高等学校硬式野球部

貞光工業高等学校ソフトテニス部

(個人)

鳴門教育大学附属小学校

出張 悠月

沖洲小学校

櫛淵 英

板野中学校

片岡真理子

板野中学校

山口 莉奈

石井中学校

森西 一希

池田中学校

池内 秀至

神山中学校

敷田 直実

阿南中学校

延口 美咲

南部中学校

杉原 大河

川内中学校

新野 杏奈

城西中学校

西川 瑞紀

城西中学校

井上 普人

徳島中学校

小笠原麻結

徳島中学校

京野 沙耶

徳島中学校

岩崎 楓由

鳴門市第一中学校

麻植 基希

鳴門市第一中学校

河村 風花

鳴門市第一中学校

松浦 里菜

鳴門市第二中学校

山本 渚

大麻中学校

清水 彰人

坂野中学校

手束 雅

小松島中学校

坂本佳乃子

阿波中学校

原田 幹大

城西高等学校

田辺 純也

阿波高等学校

松島 功祐

徳島文理高等学校

原 那由他

小松島西高等学校勝浦校

大島 沙紀

徳島商業高等学校

田北健太郎

美馬商業高等学校

池田高等学校

小松島西高等学校

生光学園高等学校

鳴門渦潮高等学校

板野高等学校

貞光工業高等学校

貞光工業高等学校

貞光工業高等学校

貞光工業高等学校

徳島市立高等学校

◆研究・制作・表現活動等

(団体)

国府中学校吹奏楽部

徳島市立高等学校

城ノ内高等学校演劇部

(個人)

徳島文理小学校

徳島文理小学校

鴨島小学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

城ノ内中学校

上勝中学校

神山東中学校

那賀川中学校

三加茂中学校

名西高等学校

名西高等学校

鴨島支援学校

◆指導者

逢坂 佳志子

◀ 後期 ▶

◆ボランティア活動等

聾学校小学部児童会

◆運動競技

(団体)

徳島県国体ソフトテニス少年女子

選抜チーム

(個人)

橘小学校

神宅小学校

鷺敷中学校

大羽 剛司

藤田 祐輔

太田 竜馬

川口 哲生

小川 丈太

岡本 唯衣

大谷 広夢

宮本 一生

長光 功樹

秋山 大地

安藝 文哉

三谷 麗奈

高井 彪向

中尾 拓人

島田 奈摘

小川 響平

谷口 晋作

濱崎 海成

近藤 祥子

豊田 菜月

田村絵美理

酒井 聖輝

阿部 友希

川田 実央

蔭原 光玖

東條 有里

美馬 匠吾

松島 彩人

徳島北高等学校

徳島商業高等学校

鳴門渦潮高等学校

城南高等学校

城西高等学校

小松島西高等学校勝浦校

板野高等学校

穴吹高等学校

生光学園高等学校

徳島文理高等学校

◆研究・制作・表現活動等

(団体)

加茂名中学校

佐古小学校金管バンド部

徳島中学校オーケストラ部

不動中学校音楽部

津田中学校

鳴門市第二中学校平成24年度2年生

徳島商業高等学校ビジネス研究部

美馬商業高等学校「みまから！ やって

美馬商」 チーム

(個人)

加茂幼稚園

江原南小学校

南小松島小学校

川田小学校

三庄小学校

川崎小学校

重清西小学校

撫養小学校

板東小学校

池田中学校

池田中学校

鳴門教育大学附属中学校

鴨島第一中学校

県立川島中学校

阿波中学校

徳島北高等学校

富岡東高等学校羽ノ浦校

新野高等学校

盲学校

◆創意に満ちた教育活動

坂野小学校

◆指導者

藤本 雅志

廣瀬 民義

山田 佳奈

川口 雄太

美鳥 尚

楠川 愛子

喜多 修也

堀之内祐貴

北田 翔平

山下 耕平

武田 歴次

玉田理沙子

田岡 妃依

松尾 悠里

黒田 乙

住友 利帆

藤本 温

安岐 有世

小笠 伊織

石川 萌夏

谷崎 和広

山田 晟仁

井川 樹

荒井 誉麗

寿須 里空

松岡 優佳

中野友莉恵

吉成 春菜

近藤 莉菜

中野 志保

藤井 修生

生田 琉海

岡本 泰崇

龍田 美咲



『あわっ子のDNAを感じる場所へ!』体感しよう埋蔵文化財!

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財を身近に感じていただくために発掘調査で見つかった出土物の活用を図っています。平成25年度は、団体数43件(小学校19、中学校2、高校3、教員3、その他16)の御利用がありました。ありがとうございました。今後、益々の御利用をお待ちしています。

1 団体見学・古代体験の受入れ

① 時空を越える! 30分タイムトラベル

旧石器時代から始まる徳島2万年の歴史を約30分で御案内するタイムトラベルです。県内全域から出土しためずらしい土器や埴輪、銅鐸、銅鏡、石器、勾玉など約1,600点を時代順に見学します。センター職員のガイドが説明や御案内・進行役を務めます。先生方にとりましても、郷土徳島の歴史について、今まで知らなかったような新しい知見が得られます。企画展や特別展も、併せて御覧いただけます。(見学無料)



ちょっと怖い
まいぶん
夜の探検隊



見学は子どもたちとの話合いでより深まります。



勾玉づくり

勾玉が完成に近づくほど言葉が少なくなり、作業に集中し始めます。



火おこし体験

体力・リズム感・根気。自然になかまとの助け合いが生まれます。

② 感動! おもしろ古代体験

勾玉づくりや火おこしなど、体験することによって古代の人々の知恵や工夫を学ぶことができます。「鉄のない時代に、固い石にどうやって穴をあけたの?」「木をこするだけで、本当に火がつくの?」など子どもたちの疑問を解き明かしながら、作業を進めます。石の肌触りの気持ちよさを感じたときの笑顔や、火がついたときの驚きと歓声など、苦勞するからこそ得られる感動が生まれる体験です。その他、ガラス玉・銅鐸銅鏡鑄造・木簡・組みひもなど、ものづくりの魅力を感じていただける体験メニューもあります。(材料費100円程度)

2 出前授業「土器は語る! 発掘からわかる徳島の歴史」45分

平成25年度は40回(小中学校30・社会教育10)のお申込みがありました。実際に触れたり、身につけたりしていただけるよう県内や学校近くの遺跡で見つかった出土物を持って、センター職員が直接教室までおうかがいします。また、パワーポイントで県内や校区の遺跡について紹介します。縄文土器・弥生土器などを手に持ったり、勾玉の首飾りを着けたりすることで、ふるさと徳島に生きた古の人々の息吹を感じるような体験です。小学校6年社会科歴史学習の意欲と関心を高めることや、親子行事の一つとしても御利用ください。お時間があれば、各種古代体験もセットで行えますので、お申込みの際御相談ください。

3 研修で郷土徳島再発見

郷土徳島を知るための初任者研修・市町村社会科研究部会の研修等も受け入れていきます。お気軽にお申込みください。

お申込み先/公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター 普及係
ホームページ <http://www.tokushima-maibun.net/>

徳島埋文

検索

場所/徳島県立埋蔵文化財総合センター 779-0108 板野町犬伏字平山86-2 電話088-672-4545

疲れた眼を癒して、ココロも体もリフレッシュ!! 広告

眼精疲労でお困りではありませんか?

- ・長時間パソコンを使用している
- ・一日中コンタクトレンズを装着
- ・老眼鏡を使用している ・読書をよくする
- ・暗い部屋でテレビや携帯画面を見ている

温湿布・冷湿布などを取り入れた眼精疲労治療をおこなっています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	○	○	○

※土曜日の午後は13:30~17:30です。
※午後~予約可

休診日 木曜午後・日曜・祝祭日

入院設備有、急患随時受付



徳島市中通町2(えびす神社近く)

各種手術(白内障、緑内障、黄斑症、糖尿病性網膜症、網膜剥離、角膜移植、血行再建、内視鏡など)や企業健診も行っております。



医療法人 山田眼科

☎088-652-4843(代)
<http://www.eye-yamada.com>

キャリア教育、支援します！

学校でのキャリア教育を支援するための取組として、今年度1月末から3月にかけて、県下の学校で、講演や出前授業を開催しました。今回はその一部を御紹介します。

★学校におけるキャリア教育支援★



平成26年2月26日(水)
鳴門市北灘東小学校

「これからの社会で
生きていくために必要な力とは」
講師:坂口裕昭氏(教育委員)

将来の夢について考え、それを叶えるために必要なことや大切なこと、コミュニケーションの重要性について、児童一人ひとりを巻き込みながら、笑い声の出る和やかな授業が展開されました。

この他にも、★教科に関連したキャリア教育★をテーマに、各企業の講師をお招きして、10校で出前授業を行いました。

現在、キャリア教育支援の体制づくりとして、企業・経済団体等による「講演・出前授業」や「インターンシップ等」の受入先企業の情報を、学校が検索し、閲覧することができるデータベースシステムを構築中、この4月から運用することが決定しています。

子どもたちが、自ら夢や希望に向かってチャレンジし、これからの切り拓いていく力を身に付けられるように導くことは教員の大切な仕事です。社会全体が一丸となって教育に取り組む仕組みが出来るよう、積極的にデータベースを御活用いただき、子どもたちの未来をとともに応援しましょう!

「あわ教育サポーター企業等データベースシステム」
<http://career-db.tokushima-ec.ed.jp/> 平成26年4月から

「高等学校等就学支援金制度」について

「公立高等学校の授業料不徴収制度」が廃止され、平成26年4月以降に高等学校等に入学する者から、授業料・受講料を徴収することとなりました。

- その授業料等の支援として、「市町村民税所得割額」が30万4,200円(年収910万円程度)未満の世帯の高校生に、授業料相当額の「就学支援金」が国から支給されます。
 - 就学支援金を受給するためには、申請書と「市町村民税所得割額」が確認できる書類(課税証明書等)を、在学する高等学校を通じて徳島県教育委員会に提出していただく必要があります。
 - 徳島県教育委員会が就学支援金の支給対象として認定した者については、就学支援金を授業料に充当します。
- 制度の円滑な導入に当たっては、学校との連携が不可欠となりますので、御協力をお願いします。

※平成25年度までに高等学校等に在学している者は、経過措置として、引き続き「公立高等学校の授業料不徴収制度」が適用されます。

お問い合わせ先 徳島県教育委員会学校政策課
就学・調整担当 621-3144

新教育委員の紹介



まつ しげ かず み
松 重 和 美氏

筒井直典委員の辞任に伴い、新教育委員に松重和美氏が平成25年10月22日付けで就任しました。

略歴

アメリカ合衆国ケース・ウェスタン・リザーブ大学大学院工学研究科(Ph.D課程)修了
九州大学工学部教授、京都大学大学院工学研究科教授、同大学副学長を経て、現在、京都大学名誉教授、四国大学長、同短期大学部学長



み まき ち す こ
三 牧 千 鶴 子 氏

佐藤紘子委員の任期満了に伴い、新教育委員に三牧千鶴子氏が平成25年12月28日付けで就任しました。

略歴

徳島大学教育学部卒業
阿南市新野東小学校助教諭、鳴門市黒崎小学校教諭、徳島県教育委員会事務局義務教育課指導主事、徳島市加茂南小学校教頭、三好郡三好町給堂小学校校長、徳島市上八万小学校校長、徳島市加茂南小学校校長を歴任

広告



泌尿器科 麻酔科 人工透析
緩和ケア

医療法人 尽心会
亀井病院
〒770-8070 徳島市八万町寺山231
TEL.088-668-1177
<http://www.kameihospital.com/>

- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本医療機能評価機構認定
- ISO 9001認証
- 協力型臨床研修病院
- 厚労大臣 くるみん認定



*当院ではいずれの診療も 専門医の予約制外来です
2012年1月～2013年12月の 亀井病院ならではの
特徴的な手術実績は次のとおりです

- 経尿道的尿路結石除去術(レーザーによるもの)【f-TUL】208例
- 経皮的シャント拡張術【シャントPTA】247例
- 胸水腹水濾過濃縮再静注法 24例